

ラカム

International School Japanese Section in Riyadh

リヤド日本人学校

学校便り 7月号

2019年(令和元年)7月17日

本校在籍児童生徒数(7月1日現在) 小学部9名, 中学部0名 計9名

安心安全で、楽しい夏休みを！

校長 橋本 郁朗

夏季休業直前のリヤドは、目映いばかりの光の中、厳しい暑さが続いています。日本は、海の日の後、梅雨明け間近でしょうか。

5月末には中100さんと6月末には中200さんの二人の中学生が続けて転校し、たいへん寂しくなりました。日本人学校のリーダーとして先頭に立って引っ張ってくれていた二人の存在感はたいへん大きなものがありました。彼らは、次の学校でも自分らしさを大いに発揮してくれることでしょう。

また、6月30日には、日本から小400さんと小500さんの兄妹二人の編入学がありました。一日でも早くリヤド日本人学校での生活に慣れ、充実した日々を過ごして欲しいと思います。

7月19日(金)～8月31日(土)は「夏季休業日」となります。それぞれにリヤドや日本、また旅行先で、健康で安全にお過ごしください。休業中の家庭での生活においても、1学期に学んだことを生かすことができれば、たいへん嬉しく思います。また、学校には当番の職員がおります。なお、緊急の場合は、校長携帯までご連絡くださいませ。

最後に、この1学期間、大きな事故や怪我なく過ごすことができたことに、保護者の皆さま、並びに大使館、日本人会、学校運営理事会に感謝申し上げますとともに、2学期も引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



皆さんは、七夕にちなむ「洗車雨」という言葉をご存知ですか。陰暦7月6日に降る雨をそう呼ぶということです。牽牛は、織姫に会うためにきれいに牛車を洗い、その水が雨となって降るとの言い伝えがあるそうです。また、翌日7日の雨は、「酒涙雨(さいるいう)」。どこなく演歌調の響きがありますが、正に涙をそそぐ雨。別れを惜しみ、または、再会できずに悲しみことにより天から降る雨だそうです。何とも日本らしく情緒豊かに聞こえてきます。

日本人学校では、竹から手作りで七夕飾りを作成しました。短冊には、自分の未来や家族を思う児童それぞれの願いが書かれており、是非叶って欲しいとの思いを持ちました。どうか「子ども達の願いが叶いますように!」。また、「児童生徒数が増えますように!」。